

2 【 仙台市立 木町通 小学校 】

仙台市立 木町通小学校

校 歌

土井 晩翠 作詞
福井 文彦 作曲

一、木町通小学校

明治六年はじまつて

えらい人たちが育てきた

その後について勉強しよう

二、青葉の山と広瀬川

高いほまれの藩祖公

三百年のおんかたみ

眺めて日々に励みましょう

三、かがやく光 東から

東西南北 四つの海

世界すべてが睦むよう

みんなで奮発いたしましょう

木町通小学校は 校歌の歌詞にもあるように明治6年に「第4番小学校」として開校しました。初代校長矢野成文先生が名付け親となり明治9年「培根小学校」と改名、昭和22年に「仙台市立木町通小学校」となり、現在に至っています。

土井晩翠先生は、入学から立町小学校へ転校するまでの3年間を本校で過ごされました。昭和22年、天皇陛下の行幸を記念して晩翠先生をお願いしてつくっていただいたのが、この校歌だそうです。先生にとって、校歌としては一番最後の作です。「今回は特別に、生まれて初めて童謡調で書いてみました」とのご本人のお言葉が残されています。当時の校歌のイメージとは全く違った、新しいかたちの校歌だったようです。

今年は145周年。春は満開の桜、秋には黄金色の銀杏に見守られながら、475名の子供たちが元気いっぱい過ごしています。